

11. にがうり

・殺虫剤（参考農薬）

IRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
4	アドマイヤー水和剤	散布	収穫前日まで	2回以内	(施設栽培)
11	デルフィン顆粒水和剤	散布	発生初期(但し、収穫前日まで)	-	野菜類

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、「FRACコード」や「IRACコード」を参考にしながら他系統剤とのローテーション使用を心掛ける（「薬剤抵抗性管理」参照）。

注3) 農薬登録上の作物名が標記の作物名と異なる場合、備考欄に記載した。

注4) 蚕毒・魚毒については、「56. 野菜類の総括注意」も参照する。

病害虫名	防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
アザミウマ類	生育期間	[参考農薬] 1. アドマイヤー水和剤の 2,000 倍液を散布する。	1. アドマイヤーは蚕毒に特に注意する（特別指導事項参照）。
ウリノメイガ	生育期間	[参考農薬] 1. デルフィン顆粒水和剤の 1,000 倍液を散布する。	1. デルフィンには蚕毒に特に注意する（特別指導事項参照）。 2. デルフィンは、キャベツ、だいこん、ブロッコリー以外のアブラナ科野菜に対して薬害を生じるおそれがあるので、かからないように十分注意する。